



株式会社 新日本コンサルタント

第43期 ニックスグループ 事業報告書

2020年7月1日 ▶ 2021年6月30日



社長挨拶

代表取締役社長

市森 友明



平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第43期（2020年7月1日～2021年6月30日）決算及び事業概要についてご報告申し上げます。

今後も役職員が一丸となって、企業としての社会的責任・公共的使命を自覚し、マーケットに左右されない強靱な組織づくりに取り組んでまいります。皆様におかれましては、引き続き、変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2021年9月

目次

第43期 NiX グループ決算	1
第43期新日本コンサルタント決算	2
第43期事業内容報告 事業分野別比率	3
第43期事業内容報告 発注者別比率	4
主な実績	5
中期経営計画	7
ニュース&トピックス	9
第44期組織体制	10
ニックスグループ	11
会社概要	12

第43期 NiXグループの業績

43期 NiXグループ決算については、長引くコロナ不況の中、国土強靱化予算の継続、グループ間受注連携の向上を背景とした各社の増収増益に加え、新たに基幹事業5社がNiXグループ加入したため、売上高は前期比33.3%増の4,277,058千円となりました。収益性指標である営業利益、EBITDAも、グループ全体で順調に増加し、営業利益は前期比62.0%増の414,677千円、EBITDAは55.8%増の635,368千円となりました。グループ経営においても、NiXグループ内でのJVでの入札対応、営業・技術リソース、採用・教育の基幹事業グループ内での一体運用、管理部門のコア機能集約化など、着実に進展がありました。

経営成績 (NiXグループ)

	2017年10月期 (39期)		2018年6月期 (40期・8ヵ月決算)		2019年6月期 (41期)		2020年6月期 (42期)		2021年6月期 (43期)	
	千円	対前期比	千円	対前期比	千円	対前期比	千円	対前期比	千円	対前期比
売上高	2,641,387	—	2,443,997	-7.5%	2,961,279	21.2%	3,208,334	8.3%	4,277,058	33.3%
営業利益	159,350	—	176,514	10.8%	195,131	10.5%	255,968	31.2%	414,677	62.0%
営業利益率	6.0%		7.2%		6.6%		8.0%		9.7%	
経常利益	161,608	—	182,579	13.0%	198,415	8.7%	288,755	45.5%	471,367	63.2%
当期純利益	98,746	—	122,924	24.5%	95,346	-22.4%	106,176	11.4%	299,961	182.5%
EBITDA	222,028	—	225,220	1.4%	282,496	25.4%	407,933	44.4%	635,368	55.8%

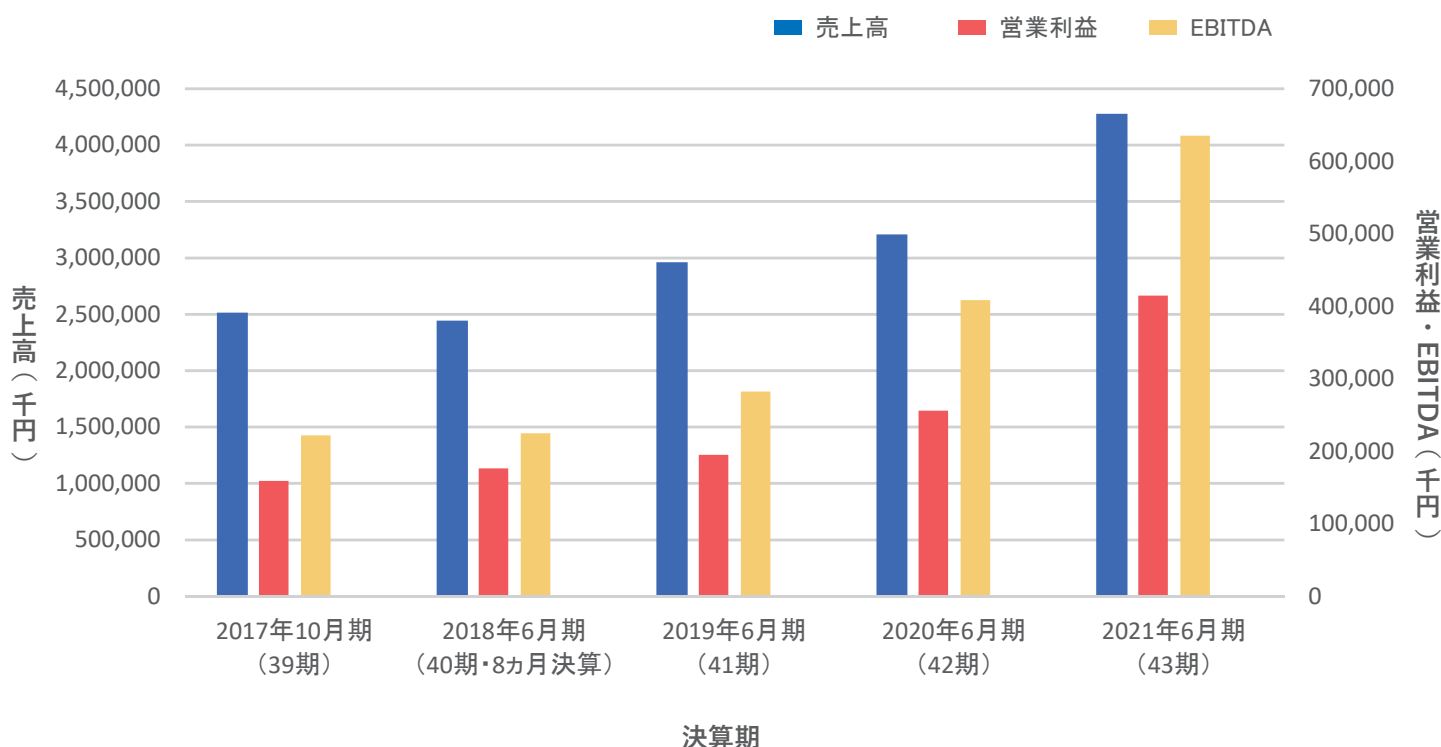
※ 39期売上高は、土木施工売上126,500千円含む(コンサルタント事業売上高は、2,233,556千円)

※ 43期決算における親熱電工個別決算2021年3月期決算

※ 合算対象は基幹事業8社(1社未公表)、ニックスニューエネルギー、NiX湯涌 hidro パワー、Fields都市総合研究所

※ EBITDA: 減価償却前営業利益であり、新規投資・借入返済・税金納付に充当する原資

売上高・営業利益の推移 (NiXグループ)

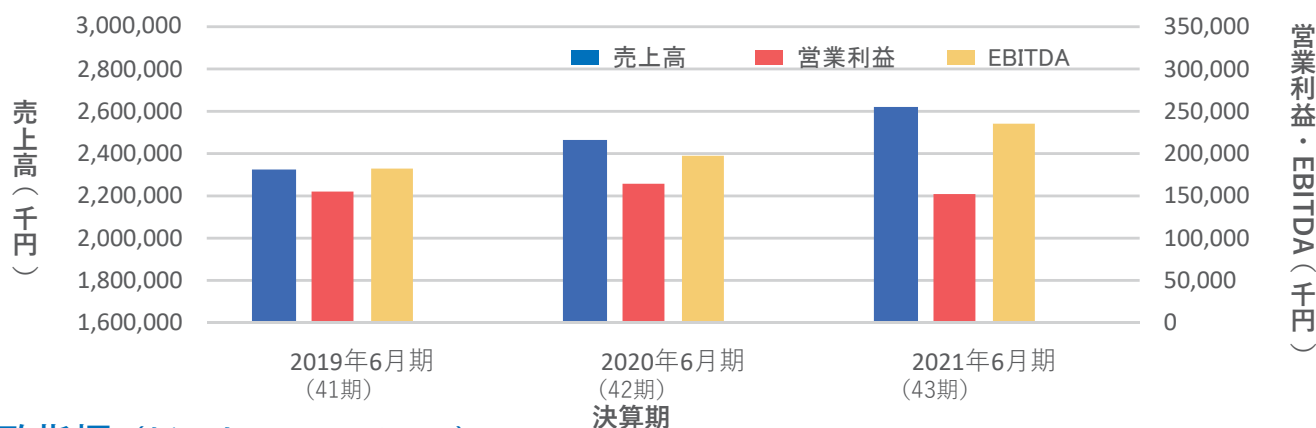


経営成績（新日本コンサルタント）

グループの中核企業として、中長期的な成長戦略に向け、EBITDAの増加を背景としたM&Aや次世代インフラマネジメント事業サービスへの研究開発投資を引き続き行いましたが、ネットキャッシュ71,716千円、自己資本比率は44.8%と安定した財務基盤を維持しています。また受注面においても、受注高6.9%増、翌期への売上残高（受注残高）12.5%増と、引き続き堅調であり、増収基調は維持しています。

収益指標（新日本コンサルタント）

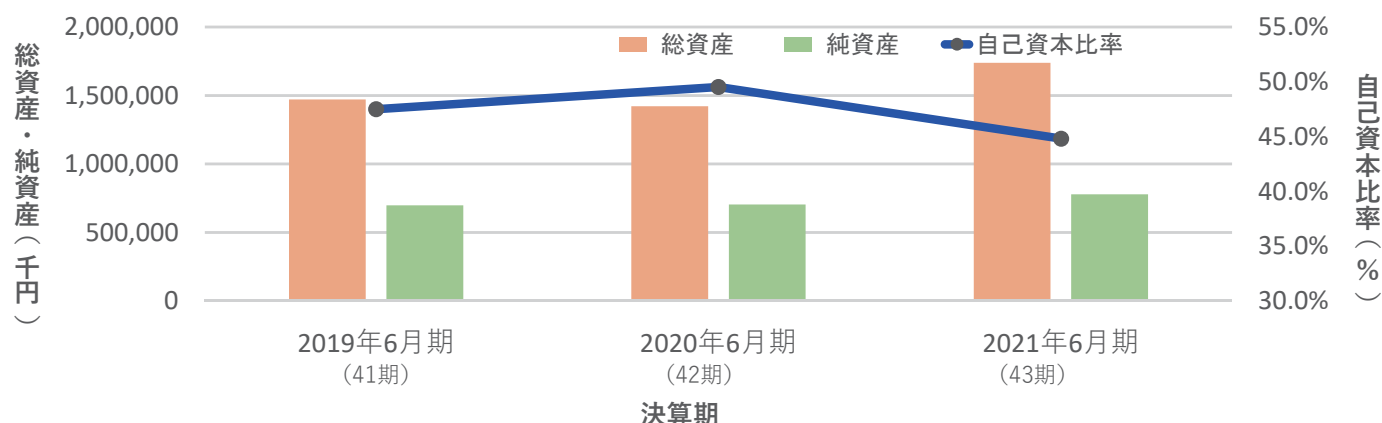
	2019年6月期 (41期)		2020年6月期 (42期)		2021年6月期 (43期)	
	千円	対前期比	千円	対前期比	千円	対前期比
売上	2,324,510	25.5%	2,464,135	6.0%	2,620,254	6.3%
営業利益	155,081	17.5%	164,390	6.0%	152,100	-7.5%
EBITDA	182,250	26.4%	197,422	8.3%	235,331	19.2%
純資産利益率(ROE)	13.7%	23.4%	1.5%	-89.2%	10.0%	574.6%
総資産利益率(ROA)	6.5%	44.5%	0.7%	-88.8%	4.5%	510.5%
受注高	2,605,063	88.5%	2,661,109	2.2%	2,845,244	6.9%
翌期売上残高	1,314,388	21.4%	1,454,003	10.6%	1,635,117	12.5%



財政指標（新日本コンサルタント）

	2019年6月期 (41期)		2020年6月期 (42期)		2021年6月期 (43期)	
	千円	対前期比	千円	対前期比	千円	対前期比
総資産(千円)	1,470,664	-1.4%	1,421,547	-3.3%	1,738,253	22.3%
純資産(千円)	698,521	14.8%	704,085	0.8%	779,186	10.7%
自己資本比率(%)	47.5%	16.4%	49.5%	4.3%	44.8%	-9.5%
ネットキャッシュ	286,665	-22.2%	393,608	37.3%	71,716	-81.8%

※ネットキャッシュは現金・預金残高から有利子負債を引いたものとする



第43期 事業内容報告 (新日本コンサルタント) 事業分野別比率

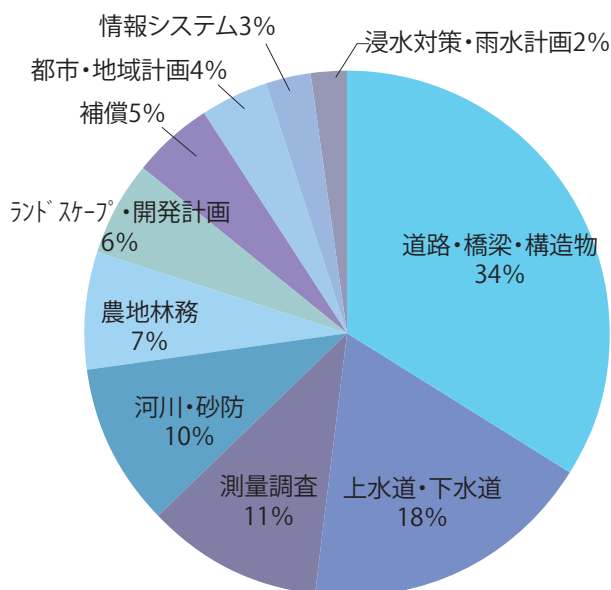
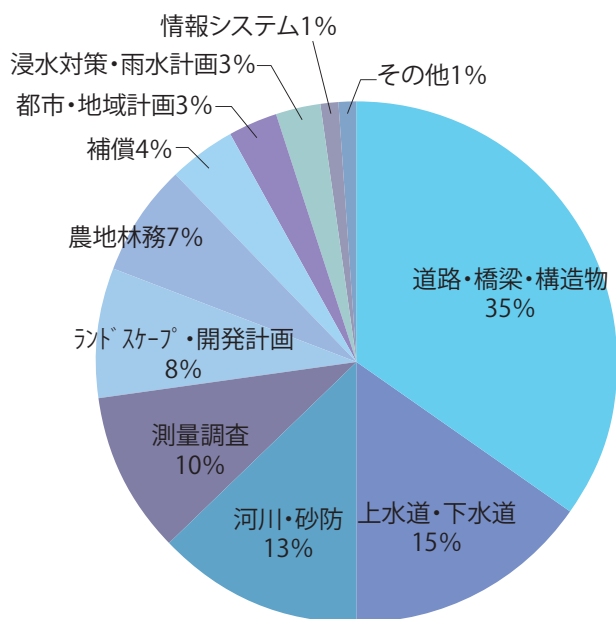
国土強靱化予算を背景に道路・橋梁・構造物、上水道・下水道の社会インフラ整備需要は堅調に推移し、増収基調を維持しています。

また北陸農政局の農地林務分野の予算増加、大手民間企業の再生可能エネルギー事業への積極展開を捉えたことで、売上・受注ともに大幅に増加し、同分野は今後2～3年を通じ安定した売上確保に寄与する見通しです。

コンサルタント事業売上高 2,620,254 千円

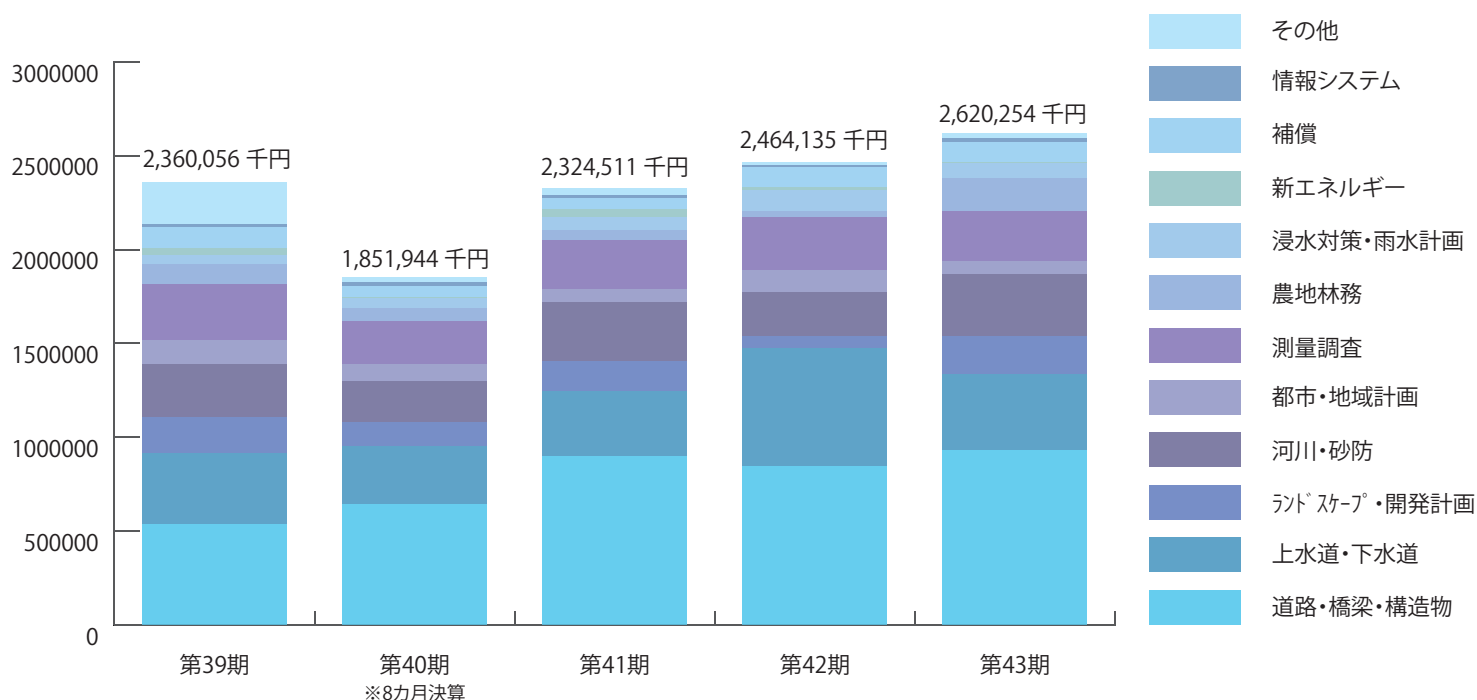
コンサルタント事業受注高 2,845,244 千円

(グループ会社分受注含 3,034,694 千円)



5期事業分野別売上高推移

(決算期 / 千円)



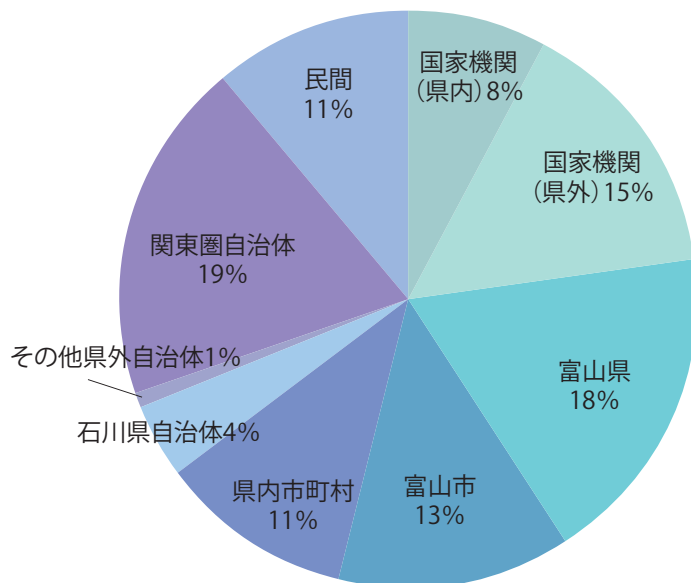
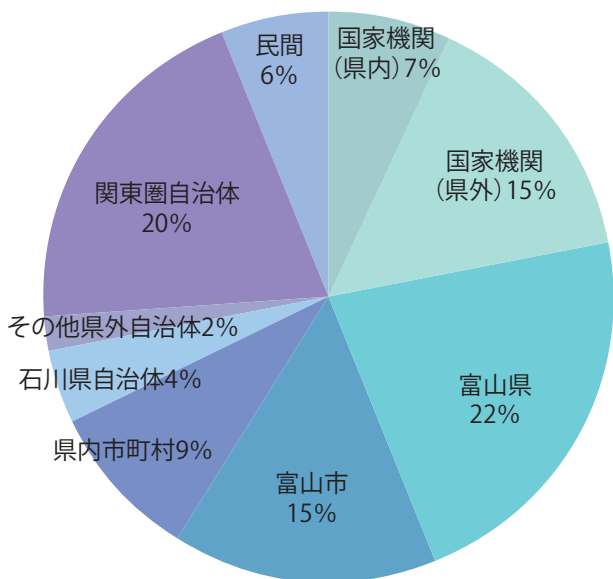
第43期 事業内容報告 (新日本コンサルタント) 発注者別比率

BIM/CIM や DX を応用した技術提案を行い、国土交通省、北陸農政局等、国家機関のプロポーザル受注が増加、また技術競争力の高い橋梁分野を中心とし、NEXCO からの大型受注も好調でした。富山県・石川県等、北陸圏、関東圏の自治体からの受注は前年並を維持しました。

コンサルタント事業売上高 2,620,254 千円

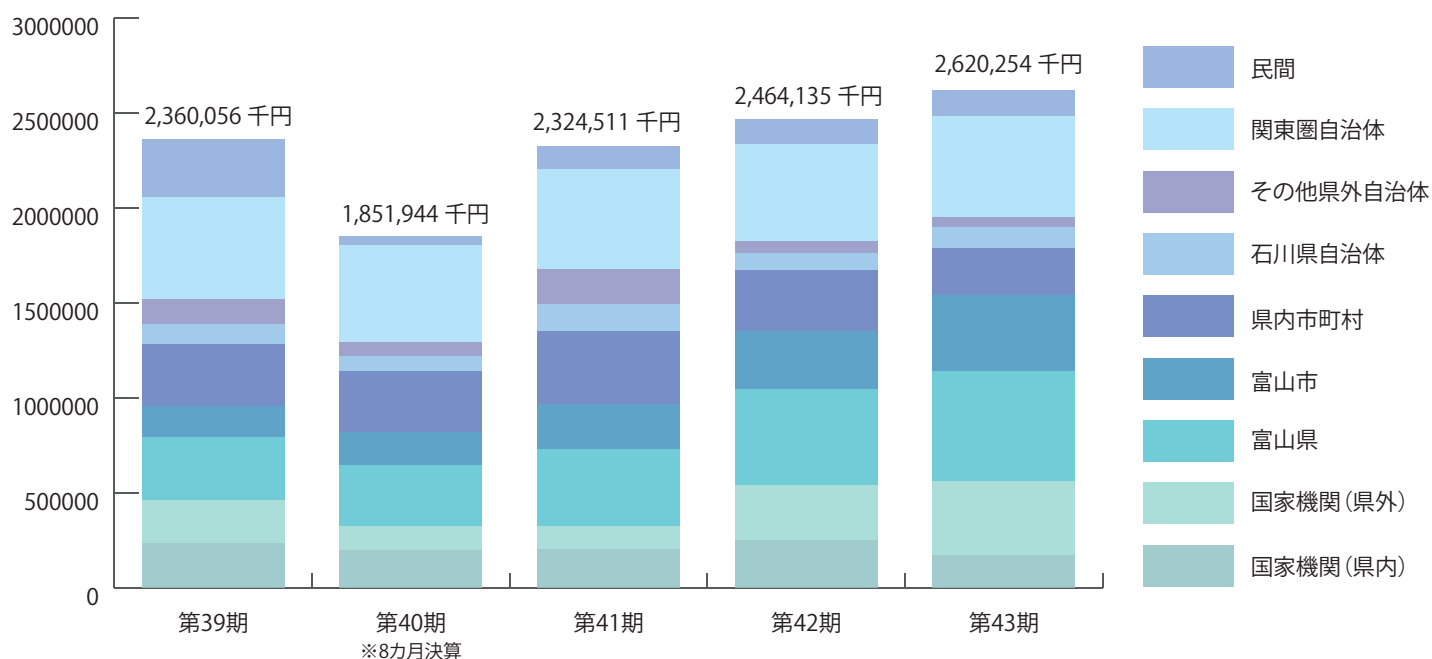
コンサルタント事業受注高 2,845,244 千円

(グループ会社分受注含 3,034,694 千円)



5 期発注者別売上高推移

(決算期 / 千円)



第43期

完成業務423件 お取引先135団体

受注業務411件 お取引先129団体

道路及び橋梁計画設計

- ・田鶴浜七尾道路構造物詳細設計業務(国土交通省金沢河川国道事務所)
- ・中央自動車道正楽寺川橋床版取替基本設計(中日本高速道路(株))
- ・三井大橋耐震補強設計業務(神奈川県相模原市)
- ・辻堂429号線羽鳥立体道路詳細設計業務(神奈川県藤沢市)
- ・本宿町3工区電線共同溝詳細設計(東京都道路整備保全公社)
- ・一般国道359号祇園田橋外橋梁定期点検(レベル1点検)業務(富山県富山土木センター)
- ・一般国道415号常願寺大橋補修設計業務(富山県立山土木事務所)



三井大橋

スポーツ施設及び緑地・造成計画設計

- ・3×3バスケットボールコート設計業務(富山県富山市)
- ・ブルバール活性化に向けた再整備詳細設計等業務(富山県富山市)
- ・上野恩賜公園夜間景観整備基本・実施設計業務(東京都建設局)
- ・江川総合運動場拡張整備(野球場・サッカー場)実施設計業務(千葉県木更津市)
- ・埼玉スタジアム2002メインピッチ等芝生更新設計業務(埼玉県大宮公園事務所)
- ・公園施設長寿命化計画策定業務(富山県富山市)



3×3バスケットボールコート

河川砂防及び港湾計画設計

- ・黒部河川事務所管内構造物等設計業務(国土交通省黒部河川事務所)
- ・下新川海岸保全施設詳細設計業務(国土交通省黒部河川事務所)
- ・信濃川下流管内設計業務(国土交通省信濃川下流河川事務所)
- ・長柄ダム法面復旧工設計業務(水資源機構千葉用水総合管理所)
- ・神通川水系山田川河川改修樋門詳細設計業務(富山県富山土木センター)
- ・白岩川ダム白岩川上流水位予測モデル構築業務(富山県白岩川ダム管理事務所)
- ・黒部川水系音谷川音谷第4号堰堤対策工詳細設計業務(富山県入善土木事務所)

農業土木計画設計

- ・水橋地区下条上市換地区ほ場整備構造検討業務(北陸農政局西北陸土地改良調査管理事務所)
- ・地域整備方向検討調査渡良瀬川沿岸地域施設機能診断業務(関東農政局利根川水系土地改良調査管理事務所)
- ・関川用水農業水利事業平場系水管理付帯施設設計他業務(北陸農政局関川用水農業水利事業所)
- ・北総東部用水施設整備概略検討業務(水資源機構千葉用水総合管理所)
- ・飯岡調整水槽耐震照査業務(水資源機構千葉用水総合管理所)

上下水道計画設計

- ・流域関連富山公共下水道新鍛冶川排水区呉羽苑貯留池実施設計業務（富山県富山市）
- ・下水道ストックマネジメント污水管改築実施設計業務（富山県射水市）
- ・柿木浄水場1系配水池等耐震化実施設計業務（埼玉県）
- ・白山ポンプ場合流改善貯留施設実施設計業務（新潟県新潟市）
- ・水道事業業務継続計画（地震・津波対策編）更新策定業務（富山県富山市）
- ・成田用水施設改築事業根木名川水管橋外耐震対策等実施設計業務（水資源機構）



根木名川水管橋

都市計画及び地方計画

- ・中心部公共施設再配置計画策定業務（富山県立山町）
- ・小杉駅周辺地区まちづくり基本構想策定支援業務（富山県射水市）
- ・太閤山浄化センター跡地利活用計画検討業務（富山県射水市）
- ・第2次砺波市総合計画後期計画等策定支援業務（富山県小矢部市）
- ・高岡市総合交通戦略改訂業務（富山県高岡市）
- ・歴史的風致維持向上計画（第2期）策定等業務（富山県高岡市）

官民連携事業

- ・富士見公園官民連携事業詳細検討支援業務（神奈川県川崎市）
- ・管路更新工事における公民連携手法の導入可能性調査業務（神奈川県横浜市）
- ・新学校給食センター整備基本構想策定支援等業務（富山県小矢部市）

情報システム

- ・道路パトロール業務ICT管理システムサービス（富山県土木部）
- ・下水道台帳システムクラウドサービス（富山県射水市）

測量

- ・岐阜外（2）格納庫新設等測量等調査（防衛省近畿中部防衛局）
- ・黒部河川事務所管内工事用測量業務（国土交通省黒部河川事務所）
- ・国営施設応急対策事業手取川地区大日川ダム現地測量業務（北陸農政局西北陸土地改良調査管理事務所）
- ・第2期呉羽南部企業団地（Eブロック）確定測量及び台帳作成業務（富山県富山市）
- ・地籍調査委託（道路管理課委託第4号）（東京都足立区）



呉羽南部企業団地

補償コンサルタント

- ・利賀ダム草嶺地区用地調査等業務（国土交通省利賀ダム工事事務所）
- ・立山砂防事務所用地調査等業務単価契約（国土交通省立山砂防事務所）
- ・東新庄県営住宅1号棟解体工事に係る工損調査（事前調査）業務（富山県土木部）
- ・東新庄県営住宅1号棟解体工事に係る工損調査（事後調査）業務（富山県土木部）
- ・富山市庁舎駐車場整備事業建物等調査算定業務（富山県富山市）

中期経営計画 (PRODUCE50)

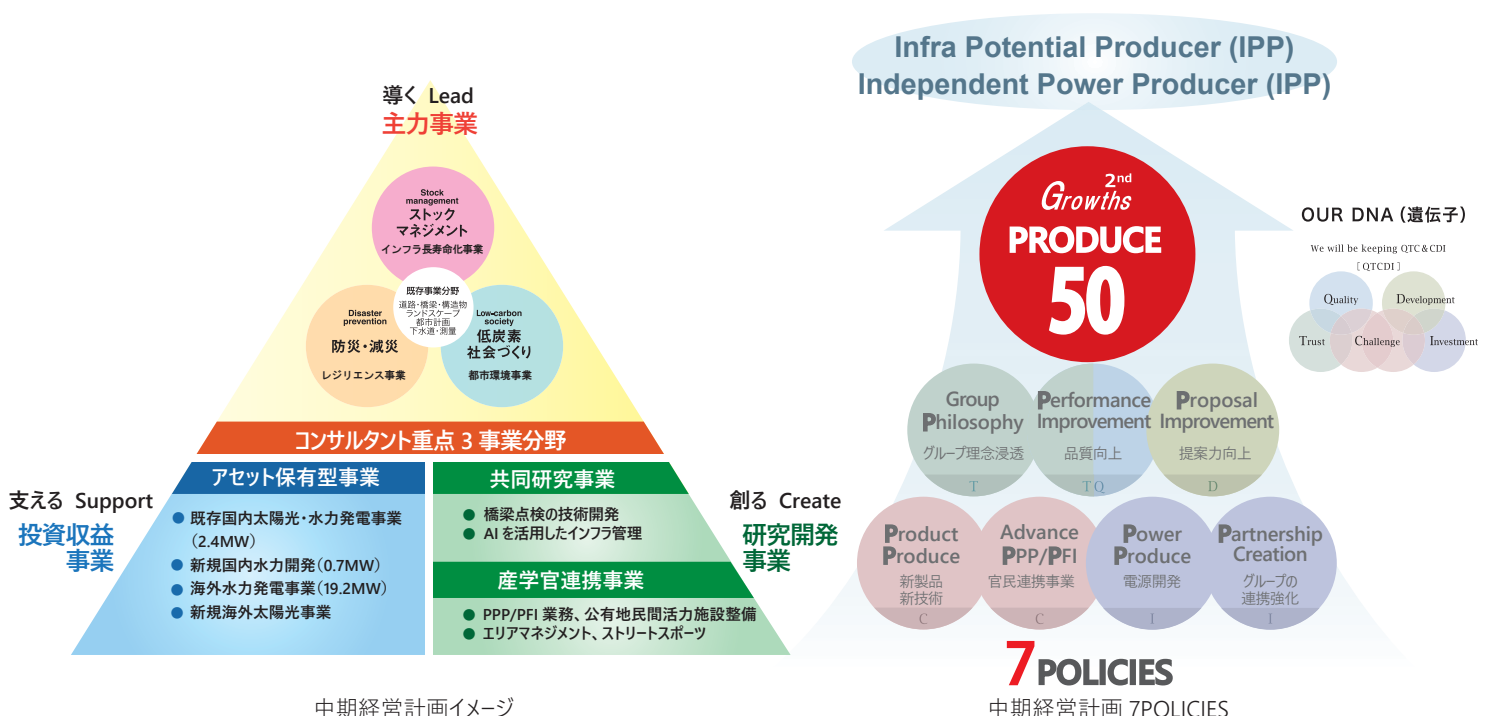
Growths^{2nd} 2020.07-2023.06 PRODUCE50

近年、DX（デジタルトランスフォーメーション）、LDX（ローカルデジタルトランスフォーメーション）時代を迎え、IoT・ビッグデータ・人工知能・ロボット等の業務への活用、またRPA（ロボテックプロセスオートメーション）やi-Constructionへの取組（CIM、3D設計・測量、自動設計施工）など、保守的である建設コンサルタント業界もICT技術を活用することにより、従来のドメインを超えた事業展開が求められています。

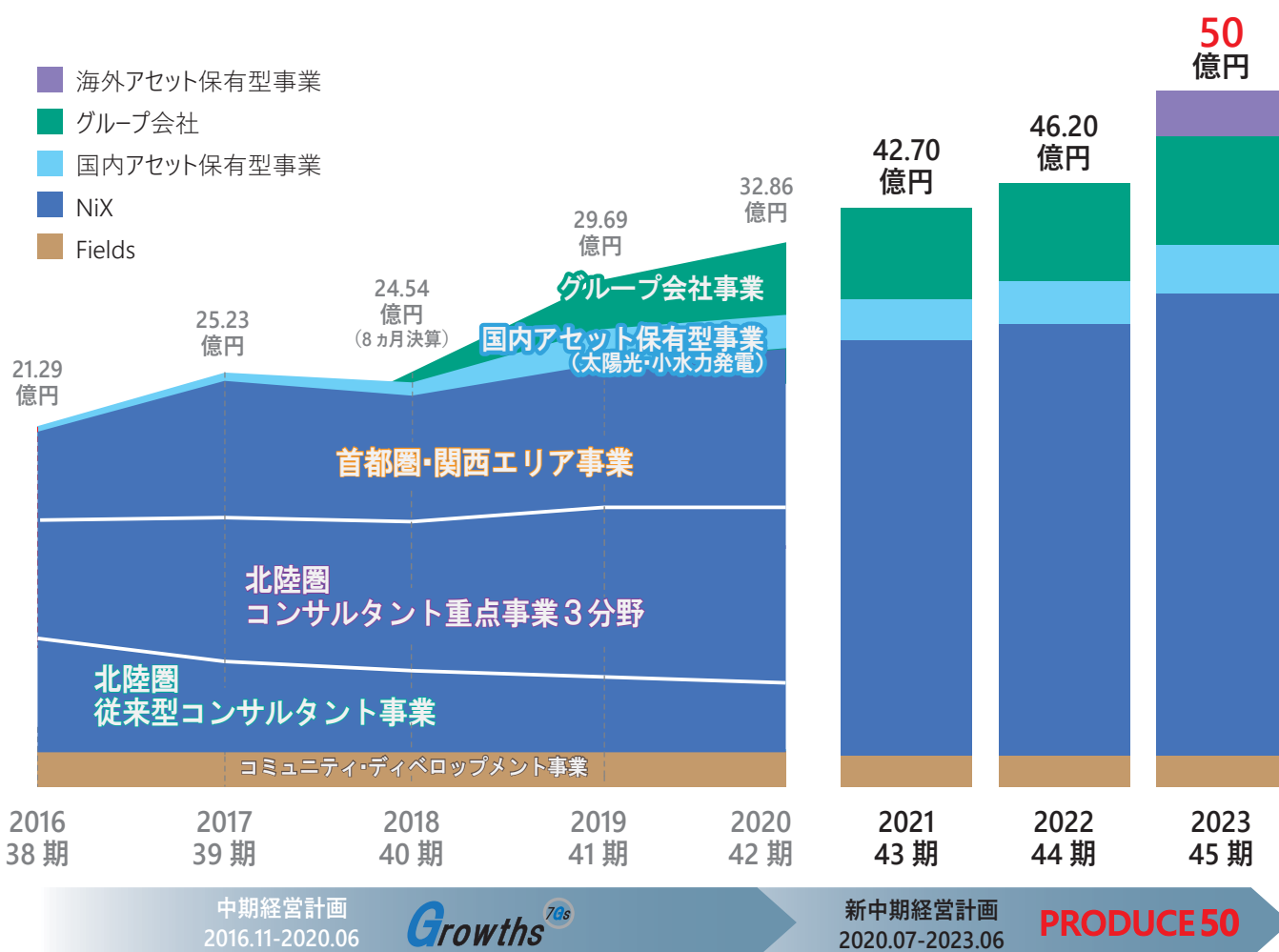
また、新型コロナウイルスの大流行がもたらした未曾有の経済危機の中、NiXグループは、この状況を「危機」ではなく「機会」ととらえ、更なる成長と企業価値の向上を目指すために、新たに3ヵ年（2020年7月～2023年6月）の新中期経営計画「Growths 2nd PRODUCE50」を策定しました。中期経営計画ビジョンとしては、前中期経営計画「Growths」に掲げた成長路線を基本踏襲し、基幹事業においては重点3事業分野を中心としたコンサルタント事業に加え、次世代型インフラマネジメント事業サービスの提供やPPP/PFI業務の創出を通じ、土木設計業からインフラ技術サービス業への進化を図ります。またそれらと並行し、投資収益事業・研究開発事業として、国内外での再生可能エネルギー事業の展開加速、複数の産学官連携研究事業の商業化を実現し、日本で希少な存在と認識されるIPP企業を目指しています。

直近では、第43期において、M&Aを活用し、基幹事業会社5社増加したことにより、第45期（2023.6月期）グループ全体売上目標を50.0億円（当初45億円）に上方修正しています。

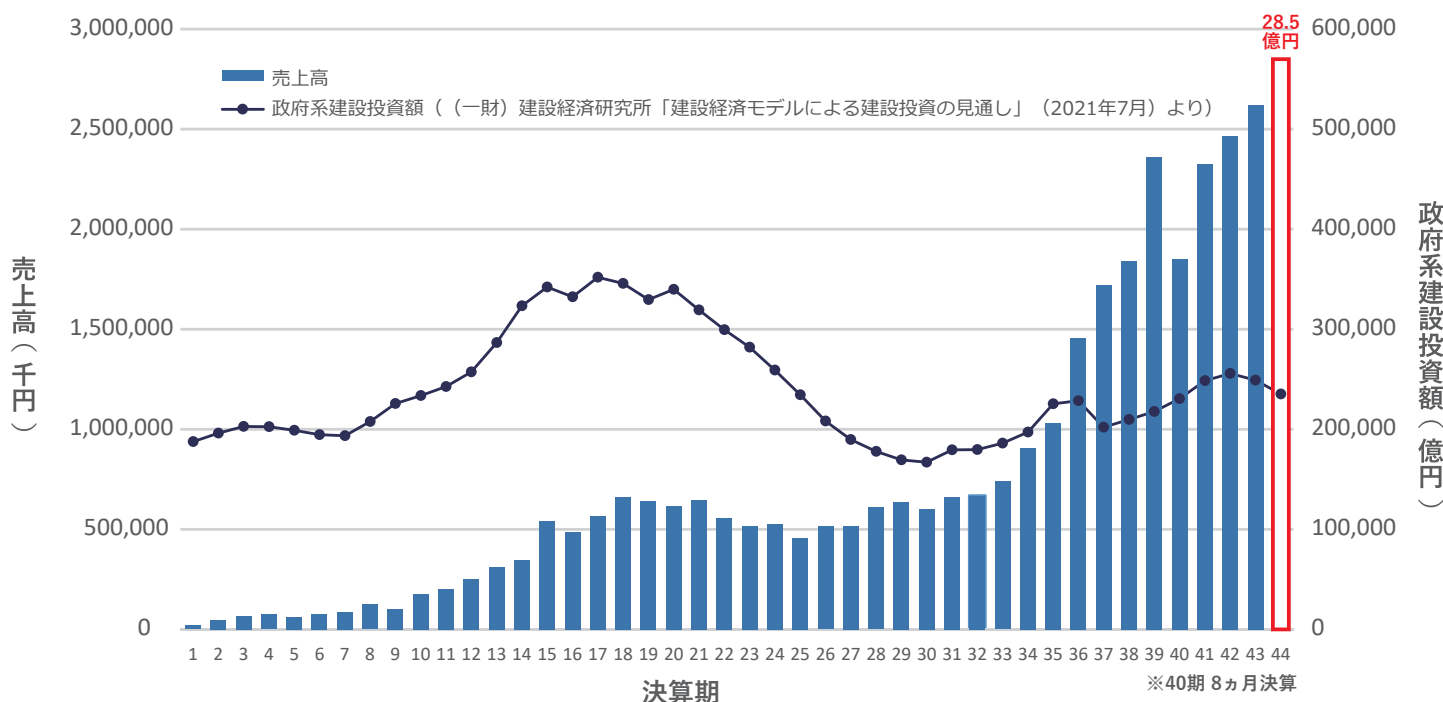
NiXグループは、地域社会インフラの強化やインフラ技術者の雇用維持・技術伝承、国内外での再生可能エネルギー事業を通じた脱炭素化への貢献・新興国の電力不足解消などの社会的課題を解決することで、経済的価値を同時に増大する「CSV経営」をグループ経営方針に掲げ、今後も【サステナブルな社会に必要なレジリエントな企業】を目指し、地域に不可欠な企業となるよう努力いたします。



NiX グループ 中期経営計画ロードマップ



政府系建設投資額 (決算前年度) と 44期売上高計画 (新日本コンサルタント)



道路維持管理におけるデジタル・トランスフォーメーション（DX）サービスの提供開始

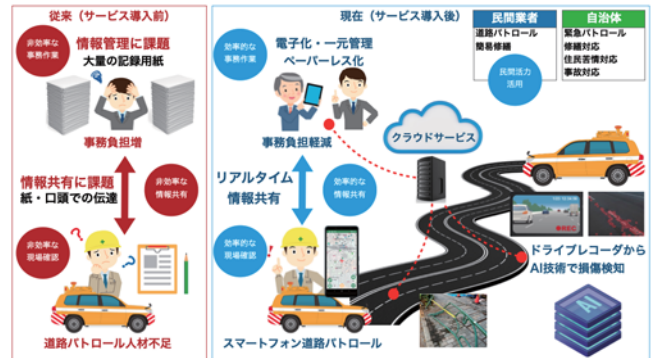
デジタル技術とデータを活用した、道路維持管理クラウドサービスを開発しました。本サービスを、増大する社会インフラ管理における自治体の働き方改革を実現するため全国販売を開始しました。

本サービスは、「クラウド」・「AI」技術を組み合わせ道路維持管理に係る日常の維持管理データの「一元管理化」「迅速な情報連携」「情報の見える化」により、道路維持管理に係る自治体の働き方改革ならびに住民サービスの向上を支援する「自治体 DX 支援サービス」です。

本サービスは、2020年7月より富山県（道路課及び県内8土木事務所）で導入され、道路パトロール中の異状箇所、住民からの要望・苦情等情報、修繕工事の発注に必要な情報の一元管理および書類作成の自動化にご活用いただいています。

サービス導入後の満足度調査では9割以上のご利用者から、事務作業の負担軽減や迅速な情報共有が可能となり業務改善に結びついたとご回答いただきました。

富山県では、令和3年度より本サービスを道路パトロールを委託している民間業者にも使用させており、本格的な民間活力を活用した道路維持管理業務の取組推進に活用されています。



道路パトロールクラウドサービス概要

(株)技研コンサルタント、(株)東光測建、(株)親熱電工、(株)技研設計をグループ企業と致しました。

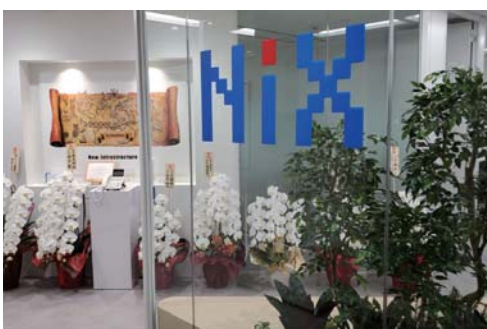
2020年7月1日付けで(株)技研コンサルタント、2020年10月1日付けで(株)東光測建、2020年11月30日付けで(株)親熱電工、2021年1月20日付けで(株)技研設計をグループ企業と致しました。

これらは、地方において後継者不足・担い手不足から事業継続に悩んでいる企業をグループ化することで、社会的課題である老朽化する地方の社会インフラの維持に必要な地域インフラ技術者の活躍の場を確保し、地域の社会インフラシステムの維持を図るといふ、我々のミッションに基づいたものであります。当グループでは、成長エンジンの一つである基幹事業のインフラ技術サービス業において、中核企業である新日本コンサルタントを中心に、各グループ会社も併せ、一つの企業であると捉え、受注・生産体制、人的リソース、研究開発、成長投資を各社で共有するグループ経営を基盤に、事業拡大を図ることを経営戦略としています。

基幹事業であるインフラ技術サービス事業を拡大することで【サステナブルな社会に必要なレジリエントな企業】を目指し、より一層地域に不可欠な企業となるよう努力いたします。

東京本社移転

2015年から台東区上野に東京本社を構え、業務を行ってまいりましたが、近年は、業務拡大に伴う人員増加に対し、技術部門を複数のフロアに分散させる等の対応をして参りました。NiXグループ全体で、一層の首都圏市場の体制強化を図るため、また部門間の連携を強化し、近年増加している様々な技術分野を横断するような要求レベルの高い設計ニーズに対応するため、2021年5月に移転いたしました。東京本社は、関東圏グループ企業のサテライトオフィスも兼ねております。



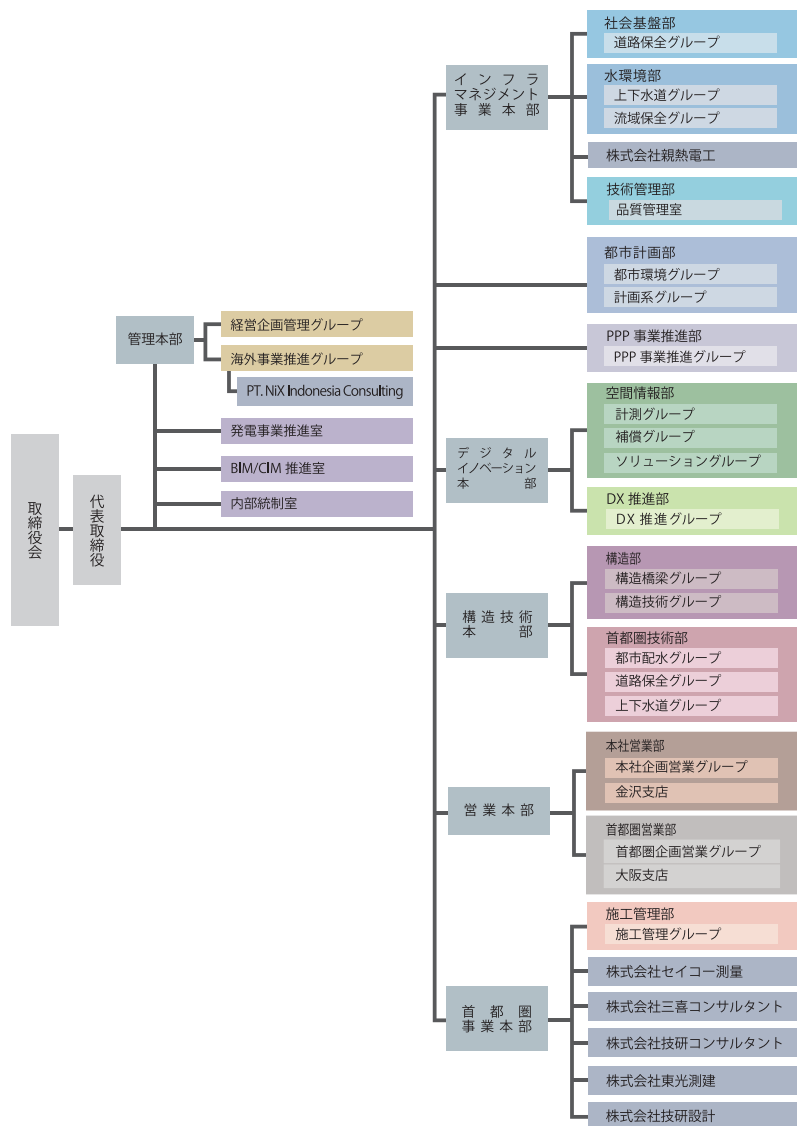
エントランス



執務室の様子



東京本社が入居する龍角散ビル



取締役・執行役員（新日本コンサルタント）

役職	氏名	資格
代表取締役社長	市森 友明	技術士 建設部門(トンネル) 技術士 総合技術監理部門(トンネル)
取締役 上席執行役員 デジタルイノベーション本部 本部長	米島 秀浩	測量士 補償業務管理士(土地調査部門)
取締役 上席執行役員 インフラマネジメント事業本部 本部長	開米 浩久	技術士 建設部門(河川、砂防及び海岸・海洋) 技術士 上下水道部門(上水道及び工業用水道) 技術士 農業部門(農業土木)
取締役 執行役員 技術管理部 部長	阿曾 克司	技術士 建設部門(河川、砂防及び海岸・海洋) 技術士 建設部門(土質及び基礎) 技術士 総合技術監理部門(土質及び基礎)
取締役 執行役員 首都圏事業本部 本部長	真田 浩幸	
取締役 執行役員 構造技術本部 本部長	戸田 一夫	技術士 建設部門(鋼構造及びコンクリート)
取締役 執行役員 管理本部ゼネラルマネージャー兼海外事業統括	芳尾 航	
執行役員 営業本部本部長兼本社営業部部長	小坂 由紀夫	

国内発電事業

NNE ニックスニューエネルギー 株式会社
湯谷川小水力発電所 843kW、NiX 八尾ソーラーパワー 1,260 kW

NiX 湯涌ハイドロパワー株式会社
金沢ゆわく小水力発電所 160 kW

NiX 平沢川小水力発電株式会社
平沢川小水力発電所 198 kW

PT. NiX Indonesia Consulting

海外水力発電開発

PT. Leborg Sukses Energi
スマトラケタウン水力発電所 13,000 kW

PT. OptimaTirta Energy
スマトラ Tongar 水力発電所 6,200 kW

NiX Holdings Singapore Pte.,Ltd
東南アジア開発拠点

海外発電事業

総合建設コンサルタント

NiX 株式会社 **新日本コンサルタント**

北陸・首都圏・関西

株式会社 三喜コンサル
茨城県

株式会社 セイコー測量
神奈川県横浜市

株式会社 技研コンサルタント
神奈川県

株式会社 東光測建
神奈川県川崎市

株式会社 親熱電工
北海道

株式会社 技研設計
福井県

株式会社 Fields 都市総合研究所
丸源ラーメン 富山掛尾・金沢横川

コミュニティディベロップメント事業

総合建設コンサルタント

NiX 株式会社 **新日本コンサルタント**

1979年に創業以来、官公庁、民間企業を主要取引先として、建設コンサルタント、補償コンサルタント、測量、再生可能エネルギー事業等、幅広い業務を手掛ける総合建設コンサルタントとして、北陸圏、首都圏を拠点とし、社会インフラ整備の一端を担っています。近年は、膨大な社会資本ストックの老朽化、大型化するそして頻発する災害への対応が求められており、当社は、社会ニーズの中心を「ストックマネジメント」「防災・減災」「低炭素社会づくり」と捉え、既存の事業分野を基盤として、この「3つの重点事業」を積極的に取り組んでいます。またそれらと並行して、マネジメント事業としての電力事業、産学連携事業、官民連携事業も継続し、従来の建設コンサルタントの枠組みを超えた企業を目指し、事業に取り組んでいます。

住所 / 富山県富山市奥田新町1番23号

事業所 / 東京本社、金沢支店、大阪支店、横浜支店

事業 / 総合建設コンサルタント、補償コンサルタント、測量、電力事業、産学連携事業、官民連携事業

株式会社 三喜コンサル
Sanmi

【事業 / 測量・調査、土木設計、地理空間情報システム、不動産鑑定、補償コンサルタント】 茨城で生まれ、茨城で育ち、茨城で働く、建設コンサルタントです。この地を取り巻く環境、そして郷土の未来を創る会社です。2000年より災害、長寿命化などお客様様の資産管理の変化に応え、GISを用いた各種台帳システム「Sanstock」をご提供しています。「Sanstock」は、使い易い、見易い、導入し易い、即対応をコンセプトにした三喜コンサルのGISを用いた台帳システムです。

株式会社 セイコー測量
SET

【事業 / 測量・調査】 世界有数の大都市でありインフラ整備事業において将来的に安定的な市場である横浜市の一般地上測量並びに下水道既設管調査業務等を主力業務としており、横浜環境創造局様より4年連続(平成27年度から平成30年度)で優先指名権を頂いております。

海外発電事業

PT. NiX Indonesia Consulting (インドネシア)

住所 Menara Jamsostek, North Tower, Lt 14 Jl. Jend. Gatot Subroto Kav. 38 Jakarta Selatan 12710

事業 インドネシアでの水力発電事業の開発支援・エンジニアリング

PT. Leborg Sukses Energi (インドネシア)

事業 インドネシアでの水力発電事業の開発・運営
ケタウン水力発電所 (13,000kW) 開発中

PT. Optima Tirta Energy (インドネシア)

事業 インドネシアでの水力発電事業の開発・運営
トンガル水力発電所 (6,200kW) 開発中

NiX Holdings Singapore Pte.,Ltd (シンガポール)

事業 東南アジア地域での再生可能エネルギー事業の開発

国内発電事業

NNE ニックスニューエネルギー 株式会社

ニックスニューエネルギーは、太陽光発電(メガソーラー)や小水力発電等、自然の力を利用して生み出される自然エネルギーの普及・拡大を目指し、全国の地方公共団体や民間所有の土地等を活用した自然エネルギー発電所の建設とその運営を推進いたします。

【運営発電所】

・NiX八尾ソーラーパワー(富山県富山市)・湯谷川小水力発電所(富山県南砺市)

NiX 湯涌ハイドロパワー株式会社

NiX 平沢川小水力発電所株式会社

コミュニティディベロップメント事業

株式会社 Fields 都市総合研究所
Fields

運営

・丸源ラーメン 掛尾店(富山県富山市)

・丸源ラーメン 金沢横川店(石川県金沢市)



会社概要 (新日本コンサルタント)

設立	1979年(昭和54年)4月25日
資本金	8,000万円
従業員数	218名(正社員193名) (グループ企業合計 348名)
売上高	26.2億円(2021年度6月期) (グループ企業合計 42.7億円)
受注高	30.3億円(2021年度6月期)
代表者	代表取締役社長 市森 友明
登録事業	<ul style="list-style-type: none"> ・測量業 ・建設コンサルタント ・補償コンサルタント ・一級建築士事務所 ・特定建設業
登録部門	建設コンサルタント <ul style="list-style-type: none"> ・河川、砂防及び海岸・海洋 ・道路 ・上水道及び工業用水道 ・下水道 ・農業土木 ・造園 ・都市計画及び地方計画 ・土質及び基礎 ・鋼構造及びコンクリート ・トンネル ・建設環境 補償コンサルタント <ul style="list-style-type: none"> ・土地調査 ・物件 ・機械工作物 ・営業補償・特殊補償 ・事業損失

有資格者数

技術士	58
・建設部門	6
河川、砂防及び海岸・海洋	8
道路	9
都市及び地方計画	3
土質及び基礎	6
鋼構造及びコンクリート	1
トンネル	4
建設環境	2
・上下水道部門	6
上水道及び工業用水道	3
下水道	1
・農業部門	1
農業土木(農業農村工学)	9
・環境部門	3
環境影響評価	1
・総合技術監理部門	27
RCCM	4
・河川、砂防及び海岸・海洋	2
・港湾及び空港	1
・電力土木	2
・道路	1
・上水道及び工業用水道	2
・下水道	1
・都市計画及び地方計画	1
・土質及び基礎	7
・鋼構造及びコンクリート	2
・廃棄物	1
・機械	1
工学博士	5
一級建築士	2
コンクリート診断士	18
道路橋点検士	23
補償業務管理士	30
測量士	1
空間情報総括監理技術者	34
1級土木施工管理技士	1
下水道技術検定(第1種)	7
下水道技術検定(第2種)	

本社・支店・営業所一覧

本社
〒930-0857 富山県富山市奥田新町1番23号
TEL.076-464-6520(代) FAX.076-464-6671

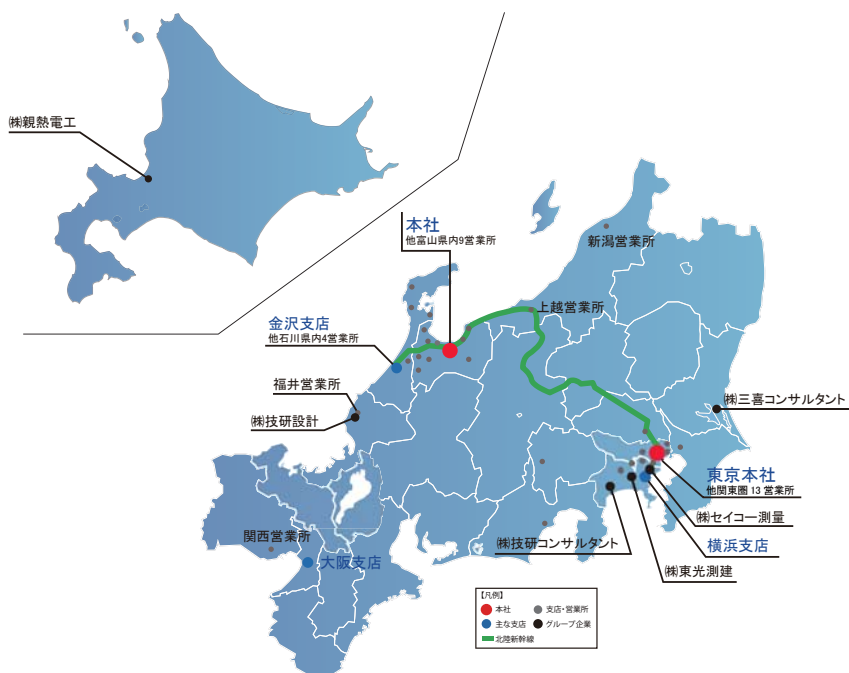
東京本社
〒110-0031 東京都千代田区東神田二丁目5番12号
TEL.03-6802-8876 FAX.03-6802-8626

金沢支店
〒920-0362 石川県金沢市古府一丁目104番地の1
TEL.076-269-0006 FAX.076-269-0070

大阪支店
〒543-0056 大阪府大阪市天王寺区堀越町10番12号
TEL.06-6773-1769 FAX.06-6773-1782

事務所・支店・営業所

多摩・横浜・小矢部・新川・立山・魚津・高岡・射水・砺波・南砺
氷見・津幡・能登・輪島・七尾・福井・新潟・上越・関西・江戸川
世田谷・大田・足立・相模原・川崎・藤沢・千葉・埼玉・茨城
静岡・山梨



New infrastructure X

NiX 株式会社 **新日本コンサルタント**

本 社 〒930-0857 富山県富山市奥田新町 1 番 23 号
TEL. 076-464-6520 (代) / FAX. 076-464-6671

東京本社 〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目 5 番 12 号
TEL. 03-6802-8876 / FAX. 03-6802-8626



shinnihon-cst.co.jp

新日本コンサルタント

